

超DIG UP!!

大会・演技規定 マニュアル

本大会のエントリーから審査、撮影利用、個人情報まで、
運営・参加すべての関係者が押さえておきたい実務ルールを
一冊にまとめたスライド版マニュアルです。

主催
一般社団法人 青春プロジェクト超十代

Supported by

制定日 / 最終改定
2026.08.01 / 2026.10.28



大会の趣旨と運営 の大原則

第2条 / 規約への同意

エントリー時点で本規約に 同意したものとみなします

出場チーム・代表者・顧問・申込責任者は、本規約、募集要項、音源ガイドライン、個人情報・肖像利用に関する定め、会場利用上の注意事項等にも同意したものと扱われます。未成年者の参加は学校・顧問・保護者等が必要な同意を取得のうえエントリーしてください。

NOTE

本規約は関係者間のトラブル未然防止のための掲載用原案です。開催年度・募集要項との整合性は事前確認をお願いします。

第1条 / 目的

公正な運営、安全な競技環境、
参加者の権利保護、教育への配慮

第3条 / 主催者の最終判断

定めなき事項は主催者が総合判断

安全性・公平性・法令・権利関係・会場条件・運営影響を総合的に考慮し、主催者の最終決定に従います。

第4条 / 規約・大会内容の変更

やむを得ない事情で変更を行う場合があります

安全確保・法令・施設・天候・災害・感染症等を理由に規約・会場・出演順・審査員・タイムスケジュール等を変更。重要な変更は公式サイト・公式SNS・登録連絡先等で通知します。

高校ダンス部部門

TEAM SIZE / チーム人数

5~40名

1チーム 12名以上40名以下 で構成

費用・観覧について

エントリー
無料

ダンス部部員の観覧
無料

原則「1校3チーム」、エントリー名は学校名・ダンス部名が識別できる名称として
ください。申込みは原則として顧問または学校が認めた責任者が行います。

対象団体

高校が正式に認める **ダンス部・ダンス同好会** その他これに準ずる団体

エントリー単位

学校単位でのエントリーを **原則** とする

申込責任者

原則として **顧問** または学校が認めた責任者が行う

CHECK / 複数校・複数チームについて

同一校から **3チームのみ** エントリーすることを認めます（第7条）

中高生チームと 重複出場のルール

第6条 / 中高生チーム部門

5~40 名

最小 5名 / 最大 40名 / 1チームの編成範囲

中学1年生~高校3年生で構成されたチーム。所属をまたいだ混成や高校ダンス部選抜の少数精鋭チームも対象。

本部門では**オリジナルのチーム名**を使用してください。

県や地域を超えたチーム編成の際は、在籍するメンバーの対象地域で1回のみエントリーが可能。

(例：石川、愛知の混合チームの場合、北陸または中部予選 どちらか1回可能)

第7条 / 複数エントリー・重複出場

中高生チーム部門へは**複数エントリーが可能**。同一選手が同一部門内の複数チームに重複出場することは原則として認めません。

申込責任者 / 費用

保護者・顧問・コーチ その他成人責任者が申込み。
本部門は**有料**でのエントリーとなります。
申込み責任者の条件を正確に満たしてください。

クロス出場について

高校ダンス部部門と中高生チーム部門の**双方へ出場する場合は認めますが**、
進行上の特別な配慮は保証されません。

登録メンバーと 欠席・変更の扱い

第8条 / 登録メンバー

本番に出場できるのは
所定の期限までに登録された選手に限ります

登録外の選手を故意に出演させた場合は **重大な規定違反** とし、**失格** とすることがあります。メンバー変更期限、登録方法その他詳細は各大会の募集要項で定めます。

第9条 / 欠席・変更

怪我・疾病・学校行事等やむを得ない事情による欠席・変更は主催者指定期限までに届け出てください。

中高生チーム部門 / 重要

事前・直前の欠席についても **エントリー費は変わらず支払い義務** があります。期限後の追加登録は原則として認めません（特別な事情は個別判断）。

演技時間と 作品の構成表現

第11条 / 演技時間

高校ダンス部 部門 2:30 以内
中高生チーム 部門 3:00 以内

最低演技時間は設けません。
音源開始または選手による意図的な演技開始のうち早い時点から、音源終了または最後の意図的な演技動作終了のうち遅い時点までを計測。

第10条 / ジャンル

ジャンルは問いません。ストリートダンス、ジャズ、コンテンポラリーその他表現も含め **オールジャンル**。

第13条 / 構成の自由度

振付・構成・フォーメーション・ソロ・ユニゾン等は **原則自由**。ユニゾン最低時間も設けません。カバーダンスなどアーティストや使用楽曲の公式の振り付けは禁止となります。

第12条・第13条 / **IMPORTANT** 差別的・暴力的・わいせつ・第三者の権利侵害など **青少年大会として著しく不適切な表現** は主催者が変更を求めます。

予選から決勝へ ブラッシュアップを認める

振付・構成・衣装・音源の **変更・改良**を認める

衣装・振付・構成

予選から決勝にかけて **ブラッシュアップまたは変更**することを認めます。

音源を変更する場合

決勝用音源として**指定期限までに再提出**し、改めて音源規定を満たす必要があります。

メンバー変更

本規約および各大会要項に従ってください。
期限・書類等の詳細は
各大会の募集要項で定めます。

提出方法・バックアップ 音源の音量について

第18条 / 提出方法

WAV

推奨。MP3は主催者が認める場合のみ受け付け。
大会指定のオンラインフォームから **指定期限まで** に提出。

ファイル名は主催者が指定する形式に統一。メールやSNSのDMなど指定外の方法での送付は正式提出として扱わない場合があります。

第19条 / バックアップ

本番用と同一の**バックアップ音源**を保存したUSB等を持参。当日はUSB、スマートフォンなど**データでのバックアップ**も必ずお持ちください。

音源変更期限

提出期限までは指定方法で変更を認めます。期限後および当日の差し替えは原則不可（権利問題・重大不備等は例外）。

第18条 / 音量注意

提出音源の音圧が著しく小さい場合、運営側で音量を最大限調整しても他音源と比較して小さく聞こえることがあります。
大会側で個別の音圧補正は原則として行いません。**音量差による再演・得点変更の異議申立ての対象とはなりません。**

不適合音源の扱いと 映像公開時の処理

第20条 / 不適合音源

変更期限までに修正されない場合は
出場不可・失格となる場合があります

提出音源に権利上または大会規定上の問題が確認された場合、主催者は 期限
を指定して変更または修正を求める ことができます。

指定期限までに適切な音源へ変更されない場合は、当該音源の使用を認めず
、出場不可または失格とすることがあります。

第21条 / 映像公開時の音源処理

YouTube・SNS・テレビ・配信サービス等で公開する際、楽曲権利その他の事情によ
り以下の処理を行うことがあります。

01 音声の削除・ミュート・差し替え

02 映像の一部編集

03 公開地域・期間の制限または公開停止

ステージと 入退場の基本ルール

第22条 / ステージ

サイズ・床材・リノリウムの有無・センター位置・アクティングエリア・袖
・入退場動線は 各予選・決勝の会場条件に応じて事前案内。

第23条 / 照明・スタート方法

大会設定の**基本照明**を使用（個別照明は原則不可）。
板付きスタートと**音先スタート**を認め、申告は音源提出時等に。

第24条 / ステージ外への移動

演技中に **客席・通路・指定エリア外** への
飛び降り・侵入は禁止

観客エリアへの侵入、袖その他安全上危険な区域への侵入も **禁止** します。

会場ごとの事前確認

各予選・決勝の **会場条件** に応じて
作品を調整してください

アクティングエリア・袖・入退場動線は事前に案内されます。照明は基本設定のみの
ため、各チーム固有の環境設定が必要な場合は事前相談を。

小道具のサイズ・撤収と 禁止物について

第25条 / 小道具

3辺合計 150cm 以内

出演者自身が**安全に運搬・設置・撤収・管理**できるものに限ります。これを超える物品は事前に主催者承認が必要。

第26条 / 設置・撤収

30秒

目安 / 設置

30秒

目安 / 撤収

原則として出演者自身で行ってください。進行に著しい支障を生じさせる場合は使用中止等の措置。

第27条 /
PROHIBITED

火気・火薬・発煙物・危険物・液体・粉・砂・ラメ・紙吹雪 など床面に残留・飛散し転倒・汚損・清掃遅延等を生じさせる物品の使用を **禁止**

客席へ投げ入れる行為

小道具・衣装その他物品を **客席へ投げ入れる行為** も禁止。
上記行為・準ずる行為は **失格または減点** となる場合があります。

処分の対象

重大な事案では **失格・退場** の対象。安全と公平性を損なう物品・持ち込みは **使用中止措置** を講じることがあります。

衣装と 安全判断の最優先

第28条 / 衣装

衣装は 原則として自由

ただし、所属校の校則に反する衣装、青少年大会として著しく不適切な衣装、第三者の著作権・商標権等を侵害するおそれのあるデザイン、**落下・飛散・負傷のおそれが高い装飾品**等については、主催者が変更または取り外しを求めることがあります。

第29条 / アクロバット・リフト

技術表現は 原則として認める。

第29条 / 危険と判断する演出

選手・スタッフ・観客に重大な危険を及ぼす可能性がある技、**人体を制御不能な状態で高く投げる行為**等は 禁止。

第30条 / SAFETY FIRST

主催者・大会責任者・舞台監督・救護担当者は **安全上必要と判断した場合に演技を中断または中止** でき、続行希望があっても安全判断を優先します。

審査の体制と 独立性の担保

予選審査

3 3名の有識者
予選審査で順位を決定

独立した有識者 3名 が予選の順位順位を決定します。

第32条 / 審査の独立性

競技審査は 主催者が選任する審査員 が独立して行います。協賛・パートナー・第三者が通常の競技順位に介入することはありません。

決勝審査

5 5名の有識者
決勝大会で順位を決定

独立した有識者 5名 が決勝の順位順位を決定します。

第33条 / 違反判定と審査の分離

違反確認とペナルティは 審査員とは別 に行い、ルールチェック担当者が適用。審査員は作品評価に集中します。

違反と ペナルティの全体像

第34条 / 軽微な違反

別途定める ペナルティ基準 により 減点その他の措置

演技時間超過、小道具の設置・撤収時間超過、指定エリアに関する軽微な違反、その他競技公平性に影響する違反が対象です。

第35条 / 重大な違反

失格・退場 その他の 重大な処分

登録外選手の故意の出場・虚偽申請・危険行為・他チームへの故意妨害・審査員への不正接触・暴力・威圧・チケット不正など。

SNSやHPで学校名を出しての違反報告、今後の参加遠慮の可能性あり。

第36条 / 監査結果への異議申立て

作品評価・採点・順位そのものに対する異議は **原則として受け付けません**。点数転記・集計・登録情報等の事務的誤りは顧問または登録責任者から主催者へ。

機材ト ラブルと 負傷時の対応方針

第37条 / 大会側の機材トラブル

主催者認容時は 原則として再演

音響・照明・再生機器その他で正常な演技ができなかったと主催者が認めた場合は、原則として再演の機会を設けます。時期・方法・審査上の取り扱いは大会責任者が決定。

第38条 / 参加者側の不備

原則として再演を認めない

提出音源の破損・誤提出・操作準備不足など参加者側に原因があるトラブルは再演の対象外。特別な事情があれば大会責任者が判断。

第39条 / 負傷時の対応

安全を最優先

チーム側の演技に起因する負傷は原則として再演を保証しません。大会設備等大会側責に帰すべき事情が原因と認められる場合は主催者が対応を検討。

音響トラブル対応 第18条

大会側の音響設備の故障・再生ミス等、明らかに運営側に起因するトラブルは本規約に従い主催者が再演その他必要な措置を判断します。

引率・受付・ 控室・ウォームアップ

第40条 / 引率責任者

2名以内の成人責任者の帯同

高校ダンス部部門は顧問または学校が認めた成人責任者（顧問またはコーチのみ）2名以内の帯同を許可。中高生チーム部門は保護者・顧問・コーチその他成人責任者を設定。各大会要項に詳細を定めます。

第41条 / 受付・集合

チーム責任者は 指定時間内に受付完了

選手も出番前集合その他大会側が指定する時間・場所を厳守。無断遅刻により出演順の変更または出場不可となる場合があります。公共交通機関の大幅遅延等は速やかに事務局へ連絡を。

第42条 / 控室・ウォームアップ

控室・更衣場所・ウォームアップ場所は 大会側が指定。通路・客席・施設共用部その他指定外の場所での 練習・音出し・占有行為等は禁止。

撮影と 肖像・メディアの扱い

第43条 / 公式撮影

主催者および許可した撮影者・メディア・制作会社等は写真・映像を撮影。運営・記録・結果発表・公式サイト・SNS・YouTube・テレビ・新聞雑誌等の **広報に使用** する場合があります。

第44条 / スポンサー広報利用

大会の写真・映像に協賛企業のロゴ・商品・広告物・ブース等が映り込む場合があります。協賛企業との **写真・映像の共同利用** もあります。

第45条 / 商品広告等への二次利用

大会記録・広報の範囲を超え、特定企業の商品・サービス自体の広告・販売促進・広告モデルとして出演者の肖像を利用する場合は **通常に参加同意と区別し別途同意を取得**。

第46・47条 / 学校標章・一般撮影

学校名・校章・学校ロゴを企業が独自広告に使用する場合、本大会出場のみで自由な利用を認めるものではありません。一般来場者の撮影可否は各大会案内に。主催者許可のない **ライブ配信・商業撮影は禁止**。

協賛企業 スポンサーとの連携方針

第49条 / 冠名称・企業賞

大会名・部門名・賞名称等に企業名を付す場合あり。**企業賞・特別賞**、展示・体験・PRブース、商品販売・サンプリング等を実施する場合あり。**競技順位と企業賞は独立して取り扱う。**

第51条 / 商品使用・購入

通常の競技参加条件として **特定スポンサーの商品購入を原則として義務付けません**。依頼する場合は学校規則・安全性・本人保護者意向を踏まえて実施。

第55条 / スポンサーと審査の独立

協賛金・商品提供・企業関係が **競技審査に影響しない**。審査員に重大な利害関係がある場合の利益相反確認と担当変更等の措置あり。

第62条 / 学校への営業行為

大会運営のため取得した学校・顧問等の連絡先を協賛企業が**主催者の許可なく直接営業することは認めません**。

第50・56条 / 任意参加・広告表示

スポンサー施策への参加は **別途明示する場合を除き任意**。広告・PR投稿は法令に従い広告と分かる表示を。

第60条 / 協賛受入基準

教育性・青少年保護・社会的信用・大会ブランド適合性を考慮し協賛審査。**不適切なものは協賛・掲載・企画を拒否または変更**。

第63条 / 公式素材利用

大会・協賛企業のロゴ・画像・映像は指定用途・期間・方法で。比率・形状・色の **無断変更は禁止**。

個人情報 保護方針の要点

1. 取得する個人情報

氏名・ふりがな・年齢・生年月日・学年、学校名・チーム名・所属先、住所・電話・メール等の連絡先、保護者・顧問・指導者等の連絡先、エントリー内容・参加履歴・審査結果、写真・動画・音声、その他運営上必要な情報。

2. 利用目的

エントリー受付・本人確認、参加資格確認、運営連絡・案内、出演順・タイムテーブル・結果発表等の作成・発表、審査・結果管理、事故・緊急時の対応、記録・広報、運営改善のための傾向分析、関連案内等。

3. 参加者名簿等の取り扱い

取得した **非公開情報** を本人の同意なく一般公開、営業・販売・勧誘等を目的としての第三者提供は **行いません**。

法令に基づく場合・生命身体保護・委託業務等は例外。結果等として公表する氏名・学校名・チーム名・部門・順位等は公式媒体へ掲載の場合あり。

4. 個人情報の管理

不正アクセス・紛失・漏えい・改ざん等を防止するため **適切な安全管理措置** を講じます。大会運営および今後のより良い大会づくりのために必要な範囲で利用します。

写真・映像・ 肖像利用の規定

2. 利用範囲 / 利用媒体

公式Webサイト・SNS、YouTube、テレビ・新聞・雑誌・Webメディア、ライブ配信・ダイジェスト・記録映像、ポスター・チラシ・パンフレット等印刷物、**次年度以降の告知・広告・プロモーション**、協賛企業への実績報告資料等。

3. 氏名・学校名・チーム名等の掲載

氏名・チーム名・学校名・所属・部門・順位・受賞内容等を **公式媒体に掲載**する場合があります。非公開の個人情報とは区別して取り扱います。

4. 期間

大会終了後も記録・実績紹介・広報・**次年度以降の告知**等の目的で使用する場合があります。

5. 対価

本規定に基づく写真・映像・音声・氏名・チーム名等の利用について、**出演料・肖像使用料その他の対価は発生しない**ものとします。

6. 特別な配慮の申し出

特別な配慮が必要な場合は **大会開催前まで** に必ず大会事務局へご相談ください。すべての撮影掲載の完全回避を保証するものではなく、印刷・公開後の媒体は削除対応ができない場合があります。

附則と お問い合わせ

本規約の適用と要項との関係

附則 / 適用と要項優先

本規約は主催者が公式サイト等で公表した日から適用します。開催年度・大会ごとの募集要項に本規約と異なる定めがある場合は、当該募集要項において明示された範囲で **その定めを優先**するものとします。

制定日

2026.08.01

最終改定日

2026.10.28

主催

一般社団法人 青春プロジェクト

Supported by

超十代

お問い合わせ

大会公式サイトよりお問い合わせください